

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,015.65	4,023.70
Silver	54.050	-
Platinum	1,554.75	1,520.35
Palladium	1,051.90	1,051.45

Precious Metal

金：小幅上昇 銀：横ばい プラチナ：下落 パラジウム：横ばい

貴金属市場は前週までの急落が一服し、金を中心に小幅な買い戻しが入った。中東ではサウジアラビア、トルコ、パキスタンの当局者がイラン側と安全保障協議を継続することで合意し、地政学的な緊張緩和への期待からWTI原油は101ドル台、ブレント原油は115ドル台へ下落した。原油高を通じたインフレ再加速への警戒感がやや和らいでことが金の支援材料となった。一方、米10年債利回りは5%近辺でほぼ横ばいとなり、ドルも底堅く推移したことから、金の上値は限定的となった。市場では10月FOMCの利上げ確率が10%未満まで低下しており、政策金利の据え置きがほぼ織り込まれている。今後はウォッシュFRB議長が12月の追加利上げについてどの程度強い姿勢を示すかが、貴金属価格の方向性を左右する重要な材料となる。

為替市場ではドルが底堅く推移し、ドル円は157円台半ばまで上昇した。米10年債利回りは5%附近で大きな動きがなかったものの、FOMCや日銀金融政策決定会合を控えたポジション調整がドル買い・円売りが優勢となった。一方、ユーロドルは1.117ドル台まで下落した。FRB情勢の緊張緩和期待から原油価格が下落したものの、ドル売りにとはならず、重要イベントを前に方向感はあるが限定的となった。市場では10月FOMCでの据え置きがほぼ織り込まれていることから、今後は12月の追加利上げに対するFRBのスタンスと、それを受けた米金利の反応がドル相場への焦点となる。

10月26日 週の経済指標一覧

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉				
2026/10/20	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	28.3	306.4	1,636.5	1,218.4
Short	5.4	128.3	870.9	2,062.1
Net	22.9	178.1	765.7	-843.7
Change	-0.8	-12.5	-35.7	-104.5

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。

Source: CFTC